

令和元年10月16日

各位

愛媛大学大学院理工学研究科（理学系）
人事委員会委員長 平野 幹

教員の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび当研究科では下記の要領により教員を公募いたします。つきましては、関係各位への周知方並びに適任者の推薦又は応募につきまして、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

謹言

記

1. 募集人員 助教 1名
2. 所属部門 大学院理工学研究科 数理物質科学専攻 地球進化学講座
3. 専門分野 岩石鉱物学
4. 応募資格 (1) フィールド実習および実験等の地球科学の専門教育科目を担当できる方
(2) 優れた研究業績をあげている方
(3) 教育や研究活動並びに大学の運営に熱意をもって取り組める方
(4) 博士の学位を有している方（採用予定日までに取得見込の方を含む）
5. 担当科目 着任後は、標本や薄片を扱った岩石鉱物学実験、地質野外実習、博物館実習、岩石・鉱物学、新入生セミナー等の授業を担当していただく予定。
6. 着任時期 令和2年4月1日以降のなるべく早い時期
7. 雇用条件 (1) テニユア教員育成制度適用（任期5年）。当初雇用期間中にテニユア審査をおこない、テニユア職採用の可否を決定します。本学のテニユア教員育成制度についての詳細は、下記のその他（4）をご覧ください。
(2) 給与：年俸制
(3) 待遇：本学の定めによります。
8. 提出書類 (1) 履歴書（写真貼付、賞罰・所属学会を含むこと）
(2) 研究業績リスト（査読付き研究論文、著書、総説・査読無しの論文等、研究費取得状況、その他）
(3) 研究業績リスト中の査読付き研究論文全ての別刷（コピー可）
(4) これまでの研究概要とこれからの研究計画（それぞれA4紙1枚程度）
(5) 着任後の教育と大学の管理運営業務に関する抱負（A4紙1枚程度）
(6) 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先
9. 公募締切 令和元年11月29日（金）必着
10. 提出先 〒790-8577 松山市文京町2-5
愛媛大学 大学院理工学研究科（理学系） 人事委員会委員長 平野 幹
封筒に「地球進化学教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留で郵送して下さい。
11. 問合せ先 愛媛大学 大学院理工学研究科 数理物質科学専攻 地球進化学コース
コース長 堀 利栄 E-mail: shori@sci.ehime-u.ac.jp
電話：089-927-9644 Fax: 089-927-9550（理学系事務課）
12. その他 (1) 書類選考のうえ、選考対象となった方については講演依頼及び面接を行います。ただし、来学にかかる旅費は応募者の負担とします。地球進化学コースホームページ：<http://earth.sci.ehime-u.ac.jp/>
(2) 本学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に沿って教員の選考を行うとともに、若手育成とダイバーシティ研究環境実現の取組を推進しています。
 - ・若手研究者キャリア支援事業：若手研究者（出産・育児負担のある女性研究者及び男性研究者）に研究活動の維持・促進、キャリア支援を行う目的で研究支援員を配置する制度です。
 - ・女性研究者支援員制度：出産・育児・病気けが等の治療・介護及び管理運営

等業務のため研究活動に支障が生じた場合、事案ごとに女性研究者本人または該当研究者が所属する研究室に研究支援員を配置する制度です。

- ・ Dual Career支援制度：教員のパートナーが研究者でありかつ別居している場合、該当研究者が一定期間研究活動を行うことができるように本学の研究者として採用する制度です。
 - ・ 保育施設：「えみかキッズ」（城北キャンパス）、「あいあいキッズ」（重信キャンパス医学部附属病院 保育施設）の2箇所を設置しています。「あいあいキッズ」には、病児保育制度もあります。
 - ・ 学童保育：春・夏・冬の長期休暇中の学童保育を実施しています。また、「あいあいキッズ」では、通年の学童保育を実施しています。
- (3) 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。応募書類は原則として返却いたしません。なお、選考結果を愛媛大学ホームページで公表する際、採用候補者の氏名については公表させていただきます。愛媛大学採用情報：<https://www.ehime-u.ac.jp/recruit/>
- (4) テニユア教員育成制度：愛媛大学では、教育・研究・マネジメントにバランスの取れた総合力の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニユア教員育成制度」を導入しました。新規採用された講師、助教ならびに一部の実務家教員等（教授、准教授等）について、5年の任期中の最初の3年間で、本学教員としての業務全般に関わる能力開発プログラム（合計100時間以上）と、研究費の配分等の財政的支援を提供します。期間中の3年目に中間審査を、5年目に最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニユア職（終身雇用）に移行させます。ただし、最終審査に不合格となった場合は、5年で任期満了となります。なお、詳細については本制度に関するホームページ（URL：<http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>）をご覧ください。

以上。